

科目名		精神障害評価学実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	23回	時間数	45時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		後期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕 精神障害者を理解するための評価方法を学び、全体像を把握する。									
〔授業全体の内容の概要〕 さまざまな評価方法を理解し実施する。次に事例を使って学習する。最後に実際に精神障害者のモデルに面接・観察・評価を行い、ICFでまとめる。									
〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕 評価方法を実施し、全体像を把握できる。									
回数	講義内容								
1	評価法の実際								
2	"								
3	"								
4	"								
5	"								
6	"								
7	"								
8	"								
9	"								
10	"								
11	"								
12	COPM・作業面接演習								
13	"								
14	"								
15	"								
16	"								
17	"								
18	モデル評価								
19	"								
20	"								
21	"								
22	評価内容発表・まとめ								
23	"								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名					著者名		出版社		
精神障害と作業療法					山根寛		三輪書店		
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】									
筆記試験。									